

西南戦争遺跡
田原坂総括調査報告書

2025

熊本市教育委員会

西南戦争遺跡
田原坂総括調査報告書

2025

熊本市教育委員会



田原坂の古写真 ※北西側丘陵から見た豊岡台地・田原坂



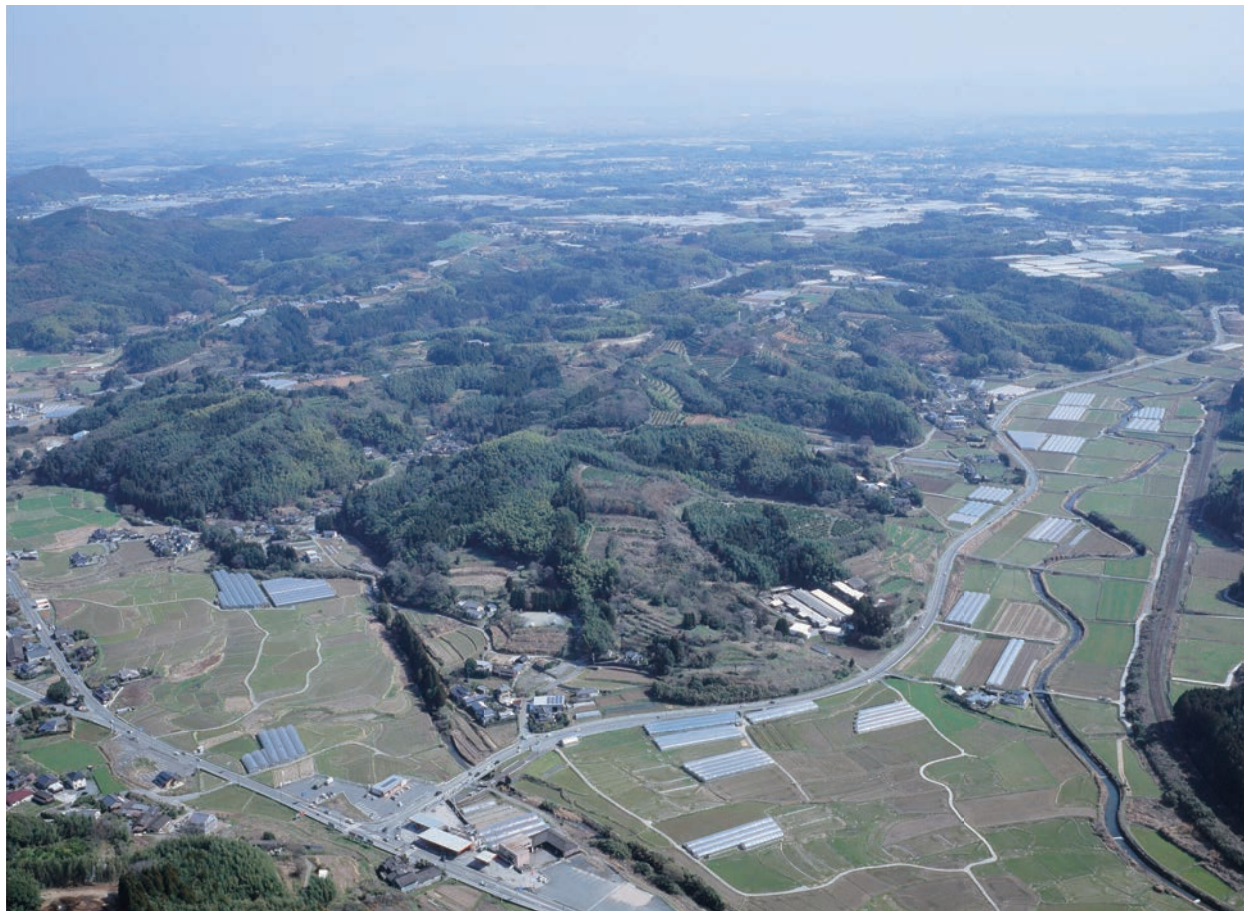
現在の豊岡台地・田原坂 ※上の古写真と同方向から見た写真



二俣台地・豊岡台地の航空写真 ※政府軍拠点の二俣台と薩摩軍が蟠踞した豊岡台地



豊岡台地における本調査地



北西上空から豊岡台地を望む



豊岡台地北半上空から北西側を望む ※写真左上は玉名（高瀬）方面



田原坂一ノ坂



田原坂二ノ坂 ※右側奥の茂みは本道二ノ坂調査地



田原坂三ノ坂 ※正面奥の道の左沿いは熊本市有地調査地



田原坂上（三ノ坂）から北西側を望む ※正面奥は木葉山



豊岡台地西岸の支谷（上から） ※本道二ノ坂調査地・谷村計介碑付近から見下す



豊岡台地西岸の支谷（下から） ※本道二ノ坂調査地・谷村計介碑を見上げる



薩摩軍の主要陣地（田原坂公園北半部）から二侯台地を望む



政府軍二侯瓜生田砲台跡上空から豊岡台地北半を望む

序

わが国が近代化への道へ進めるなかで、大きな転換点となったのが明治10年の西南戦争です。日本史上最後の内戦であり、九州一円がその舞台となりました。なかでも、熊本は主戦場となり熊本市内各地でも戦いが繰り広げられ、その戦禍は戦時だけでなく、後の時代にも大きな影響を与えました。

分けても本市植木町豊岡周辺における田原坂の戦いは最大の激戦といわれ、戦争全体の趨勢を決定づけるものでもありました。西南戦争の戦死者は1万4千余名、そのうちの約四分の一にあたる人々が命を落とされたことから、この戦いが如何に激しいものであったかがうかがえます。

「雨は降る降るじんばは濡れる 越すに越されぬ田原坂」と民謡にも歌われた戦い。降りしきる雨の中、政薩両軍が鎬を削り、たくさんの銃弾が飛び交う様は、現在の穏やかな風景からは想像もつきませんが、この地には、激しい戦いを物語る痕跡が多く残されてもいます。

熊本市は、田原坂の戦いの痕跡を文化財「西南戦争遺跡」の一つと捉え、これを適切に保護し継承していくため、国史跡とすることを目指し、平成21年度から学術的な視点を踏まえた現地調査を実施してきました。これにより、塹壕跡から多数の小銃弾・薬莖などが当時のままの状態出土するなど、戦いの様子を生々しく復元し得るような資料が確認され、一部ではありますが、その価値を明らかにすることができました。結果、わが国の近代史を知るうえで極めて重要であり、概ね保存状態も良好であるとして、平成25年、田原坂本道と田原坂公園の範囲が国史跡に指定されました。

本報告書は、その調査成果をまとめたものです。本書が、西南戦争遺跡をはじめとする近代遺跡だけではなく、広く文化財の研究資料として供され、さらには文化財の保護・活用、普及の一助となれば幸甚です。

最後になりましたが、現地調査や本書の作成にあたり、ご協力いただいた地元の方々、並びに関係者の皆様、ご指導、ご助言いただきました諸先生方に対しまして、心より感謝の意を申し上げます。

熊本市教育委員会
教育長 遠藤 洋路

例 言

1. 本書は西南戦争遺跡の学術的価値付けと記録を目的として、西南戦争最大の激戦地といわれる田原坂周辺において実施した調査の報告書である。本書の名称を『西南戦争遺跡－田原坂総括調査報告書』とする。
2. 現地調査は平成 21 年度から平成 29 年度において、整理作業・報告書作成は平成 22 年度から令和 6 年度において断続的に実施した。
3. 調査主体は、植木町教育委員会（平成 21 年度）・熊本市教育委員会（平成 22 年度以降）である。国庫補助事業として、文化庁・熊本県文化課の指導のもと実施した。
4. 調査の成果については、概要報告書が 5 冊既刊されている。以下に列記する。
 熊本市教育委員会 2011『熊本市の文化財第 5 集 田原坂Ⅰ』
 熊本市教育委員会 2012『熊本市の文化財第 15 集 田原坂Ⅱ』
 熊本市教育委員会 2013『熊本市の文化財第 30 集 田原坂Ⅲ』
 熊本市教育委員会 2014『熊本市の文化財第 39 集 田原坂Ⅳ』
 熊本市教育委員会 2015『熊本市の文化財第 48 集 田原坂Ⅴ』
5. 本書で扱う調査地点は複数あり、全て熊本市北区に所在する。うち、多くが田原坂周辺の植木町豊岡である。以下、表記する（共通する「熊本市北区」は省略）。

遺物採集調査・掘削を伴う調査

測量を主とする調査

北平古道調査地	植木町豊岡字北平地内里道	豊岡の眼鏡橋	植木町鈴麦字洲崎地内市道
田原城跡・田原寺跡調査地	植木町豊岡字上ノ原1846番・1851番	崇烈碑	植木町豊岡字水本1014 1 14番
熊野座神社調査地	植木町豊岡字宮ノ原2212番・2177番	田原の五輪塔	植木町豊岡字宮ノ原2174-1番
みかん小屋周辺調査地	植木町豊岡字栗ノ木平1586番	七本官軍墓地	植木町轟字多尾2105番
本道二ノ坂調査地	植木町豊岡字岡林1578番・1579番外	七本薩軍墓地	植木町轟字立花木2571-1番
谷村計介碑調査地	植木町豊岡字栗ノ木平1585番		
熊本市有地(北)調査地	植木町豊岡字宮ノ原2196番		
熊本市有地(南)調査地	植木町豊岡字宮ノ原2198-1番		
田原坂公園北半部調査地	植木町豊岡字水本1014番・1014-14番外		
田原坂公園南半部調査地	植木町豊岡字舟底858-1番・871-4番外		
田原坂資料館下調査地	植木町豊岡字舟底871-3番		
岡林遺跡調査地	植木町豊岡字西原1363番・1367番外		

6. 現地図面は、現況地形測量図・遺物分布図については、調査地ごとに業務委託した測量業者が作製し（第 I 章－3・4 参照）、掘削を伴うトレンチ図等については熊本市文化財担当職員が作製した。
7. 現地写真は、主に植木町文化財担当職員（平成 21 年度）・熊本市文化財担当職員（平成 22 年度以降）が撮影し、一部について、平成 24 年度は九州航空株式会社、平成 27 年度は写測エンジニアリング株式会社に業務を委託した。
8. 整理作業・報告書作成は、熊本市文化財資料室植木分室において行なった。
9. 遺物実測図作製・トレースは、熊本市文化財担当職員が行なった。
10. 遺物撮影は、令和 5 年度に写測エンジニアリング株式会社に業務委託したほか、熊本市文化財課職員が行なった。
11. 調査に関わる出土品・採集品、図面、写真は熊本市文化財資料室植木分室に保管している。
12. 本書の編集は、中原幹彦・美濃口雅朗（熊本市文化財課）が行なった。
13. 執筆担当は下記の通りである。

第 I 章～第 III 章：美濃口 第 IV 章：1…美濃口，2…中原 第 V 章：1…中原，2…美濃口，3～14…中原

(うち「その他の遺物」については美濃口), 15～19…美濃口 第VI章:美濃口 第VII章:中原 第VIII章:
1～3…株式会社古環境研究所, 4…株式会社九州文化財研究所 第IX章:1…浅川, 2…鈴木 第X章:
1…美濃口, 2・3…中原

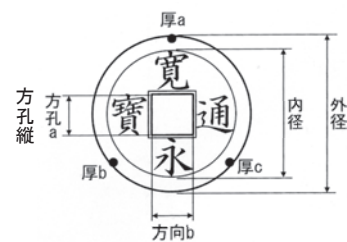
※第VIII章は、自然科学分析について委託した株式会社古環境研究所・株式会社九州文化財研究所による業務成果報告である。第IX章は、浅川道夫氏(日本大学)・鈴木徳臣氏(西南戦争研究)より専門研究の立場からの玉稿を賜った。

※第V章15・16・18・19は、下記の既刊概要報告をもとに、なるべく構成・文意を変えずに修正し、さらに加筆したものである。

- 15. 豊岡の眼鏡橋:熊本市教委2013「豊岡の眼鏡橋」『熊本市の文化財第30集 田原坂Ⅲ』
- 16. 崇烈碑:熊本市教委2015「崇烈碑」『熊本市の文化財第48集 田原坂Ⅴ』
- 18. 七本官軍墓地:熊本市教委2015「七本官軍墓地」『熊本市の文化財第48集 田原坂Ⅴ』
- 19. 七本薩軍墓地・薩摩軍七本柿木台場跡:熊本市教委2014「薩摩軍七本柿木台場・薩摩軍墓地」『熊本市の文化財第39集 田原坂Ⅳ』熊本市教育委員会

14. 本書では、西南戦争時に使用された軍用品の遺物と「その他の遺物」とを分けて報告している。後者については原則、近代までの資料を扱っている。

15. 釘・ネジ釘と銭貨の計測方法について記す。釘・ネジ釘には曲がったものがあり、その場合、ゴム製のスケールを曲がった長軸に沿って当て、長さを計測している。銭貨については、計測箇所が多い穴銭について右の凡例を示しておく。



銭貨計測部位凡例

16. 挿図番号は章ごとに付している。なお、本文中の白黒写真図版、補足的に使用する小図面・表については番号を付していない。

17. 調査に際しては、下記の方々よりご指導・ご協力を賜った。記して深甚の謝意を申し上げる。

植木町豊岡の舟底地区、谷地区、宿・中久保地区、本村地区を主とした多くの地元の方々

浅川道夫(日本大学), 井桜直美(日本カメラ博物館), 石津朋之(防衛省防衛研究所), 牛嶋 茂(文化財プロカメラマン), 岡本真也(熊本県教育委員会), 梶山哲男(日本赤十字社熊本県支部), 清野陽一(文化庁), 高妻洋成(奈良文化財研究所), 甲元眞之(熊本大学), 小西雅徳(東京都板橋区立郷土博物館), 坂本重義(南関町教育委員会), 齋藤達志(防衛省防衛研究所・陸上自衛隊幹部学校), 鈴木徳臣(西南戦争研究者), 鈴木 淳(東京大学), 高橋 学(太宰府市文化財課), 高橋信武(大分県教育委員会), 西住欽一郎(熊本県教育委員会), 禰宜田佳男(文化庁), 藤本一之(玉東町教育委員会), 松本達也(銃器研究者), 溝田智俊(別府大学), 宮本千恵子(玉東町教育委員会), 安田 寛(植木町文化財保護委員), 山口健剛(山鹿市教育委員会), 山崎 撰(八代市役所), 山下信一郎(文化庁), 吉永 明(八代市役所), 脇谷草一郎(奈良文化財研究所) ※以上個人名は50音順, 敬称略, 括弧内は当時の所属等

目次

第Ⅰ章	調査経過	
1.	調査に至る経緯	1
2.	調査の目的	1
3.	調査体制	2
4.	現地調査日誌抄	4
第Ⅱ章	西南戦争の概要	
1.	西南戦争の概要と意義	8
2.	西南戦争遺跡の定義	13
第Ⅲ章	位置と環境	
1.	地理的環境	14
2.	歴史的環境	14
	a. 周辺の遺跡	14
	b. 周辺の西南戦争関係資料	17
第Ⅳ章	調査の方法	
1.	現地調査の方法	21
	a. 埋蔵文化財の調査方法	21
	b. 地上構造物・樹木の調査方法	21
2.	報告の方法	23
	a. 小銃弾と薬莖の分類	23
第Ⅴ章	現地調査の成果	
1.	遺跡分布調査及び聞き取り調査	30
	a. 舟底地区	30
	b. 宿・中久保・本村地区	30
	c. 谷地区	31
2.	各調査地の概要	34
3.	北平古道調査地	36
	a. 調査地の位置と環境	36
	b. 現地調査の成果	37
	c. 遺物	44
4.	田原城跡・田原寺跡調査地	60
	a. 調査地の位置と環境	60
	b. 現地調査の成果	60
	c. 遺物	70
5.	熊野座神社調査地	88
	a. 調査地の位置と環境	88
	b. 現地調査の成果	89
	c. 遺物	102
	d. 立木の調査	144
	e. 社殿の調査	154
6.	みかん小屋周辺調査地	182
	a. 調査地の位置と環境	182
	b. 現地調査の成果	182
	c. 遺物	186
7.	本道二ノ坂調査地	192
	a. 調査地の位置と環境	192
	b. 現地調査の成果	193
	c. 遺物	206
8.	谷村計介碑調査地	271
	a. 調査地の位置と環境	271
	b. 現地調査の成果	271
	c. 遺物	276
9.	熊本市有地（北）調査地	282
	a. 調査地の位置と環境	282
	b. 現地調査の成果	282
	c. 遺物	286
10.	熊本市有地（南）調査地	292
	a. 調査地の位置と環境	292
	b. 遺物	293
11.	田原坂公園北半部調査地	294
	a. 調査地の位置と環境	294
	b. 現地調査の成果	296
	c. 遺物	320

12. 田原坂公園南半部調査地	336
a. 調査地の位置と環境	336
b. 現地調査の成果	336
c. 遺物	340
13. 田原坂資料館下調査地	346
a. 調査地の位置と環境	346
b. 現地調査の成果	346
c. 遺物	346
14. 岡林遺跡調査地	348
a. 調査地の位置と環境	348
b. 現地調査の成果	348
c. 遺物	348
15. 豊岡の眼鏡橋	352
a. 西南戦争遺跡の構成要素としての価値	352
b. 構造	352
16. 崇烈碑	368
a. 西南戦争遺跡の構成要素としての価値	368
b. 調査の目的と方法	368
c. 崇烈碑の観察	369
d. 碑文	374
e. 崇烈碑の変遷	374
f. 文献調査	380
g. 崇烈碑と白島石利用の歴史	382
h. 崇烈碑石材の肉眼観察	386
17. 田原の五輪塔	387
a. 田原寺・五輪塔の概要	387
b. 五輪塔の弾痕	388
18. 七本官軍墓地	393
a. 調査の目的・方法	393
b. 現地調査の成果	395
c. 今後の課題	414
d. 補遺1－従征日記図・本市所蔵図との比較	414
e. 補遺2－熊本地震による被害状況	418
19. 七本薩軍墓地（薩摩軍七本柿木台場跡）	423
a. 調査地の現況	423
b. 七本薩軍墓地の造営・改葬	424
c. 『従征日記』挿図に見る薩摩軍七本柿木台場	425
第VI章 周辺における既往調査事例	
1. 舟底遺跡第6次・第9次調査の概要	427
2. 舟底遺跡令和元・2年度確認調査の概要	429
3. 藤原遺跡第2次調査の概要	437
第VII章 文献調査	
1. 田原坂の戦いの状況	438
a. 戦闘の概要	438
b. 『征西戦記稿』にみる田原坂の戦い	440
c. 「第五大区九小区各村戦地景況輯録 豊岡村」翻刻	443
d. 調査地周辺における両軍の戦闘状況の推定	444
e. 戦死者数調査	463
2. 弾薬と銃砲	466
a. 『兵器沿革史』第一輯	466
b. 『征西戦記稿』	471
c. 『熊本鎮台戦闘日記 附録』	478
d. 「明治十年二月賊徒征討以来平定ニ至ル迄砲兵支廠兵器弾薬製造支給之景況」及び別冊「明治十一年三月明治十年中鹿兒島征討ニ際シ兵器弾薬出納表 砲兵支廠」について	480
e. 各種記録類	488
f. 『火工教程』第一篇、第二篇	508
第VIII章 自然科学分析	
1. 田原坂公園北半部調査地における植物珪酸体分析	518
a. 試料	518
b. 分析法	518
c. 分析結果	518
d. 考察	520
2. 田原坂公園北半部調査地及び谷村計介碑調査地における植物珪酸体分析	526

a. 試料	526	b. 分析法	526	c. 分析結果	526	d. 考察	528
e. まとめ	529						
3. 田原坂公園北半部調査地における植物珪酸体分析	538						
a. 試料	538	b. 分析法	538	c. 分析結果	538	d. 考察	539
4. 田原坂崇烈碑石材の岩石鑑定	545						
a. 石材の岩石鑑定（同定）と産地推定方法	545						
b. 観察・分析実施経過と結果	546	c. 崇烈碑石材の特徴と産地推定	557				
d. 石材の岩石鑑定についての文化財課コメント	557						
第IX章 寄稿							
1. 田原坂攻防戦に関する戦史的考察（浅川道夫）	558						
2. 田原坂方面における薩摩軍について（鈴木徳臣）	565						
第X章 考察							
1. 豊岡台地の中世資料（田原坂の戦い前史）	576						
a. 城跡・寺社	576	b. 石造物	577	c. 遺構	578		
d. 遺物	578	e. 小結	580				
2. 西南戦争遺跡	581						
a. 遺構	581	b. 文献	582	c. 遺物	586		
3. おわりに	604						
a. 調査の成果	604	b. 西南戦争遺跡の特性	604	c. 戦場遺跡の保存伝承	604		

挿図目次

第II章 西南戦争の概要		全体図	64
第1図 西南戦争の主な戦跡	9	第19図 1T、2T、13T、14T、15T 平面図、断面図	65
第2図 田原坂の戦い前後に使用された主要道	10	第20図 3T、4T、5T、6T 平面図、断面図	66
第3図 植木町周辺の戦闘状況図	10	第21図 7T、11T、12T 断面図	67
第4図 熊本県内における西南戦争の主な戦闘と関連墓地	11	第22図 8T 平面図、断面図	68
第5図 熊本県内における西南戦争関係病院	12	第23図 9T、10T 平面図、断面図	69
第III章 位置と環境		第24図 トレンチ出土遺物1	70
第1図 周辺遺跡分布図	15	第25図 トレンチ出土遺物2	71
第2図 周辺の西南戦争関連資料	18	第26図 金属探知機採集遺物 未使用弾・薬莖	72
第IV章 調査の方法		第27図 金属探知機採集遺物 小銃弾1	73
第1図 スナイドル銃弾と四斤砲弾の各部名称と模式図	27	第28図 金属探知機採集遺物 小銃弾2・四斤砲弾	74
第2図 銃弾分類模式図1	28	第29図 その他の遺物—鉄製品、銭貨、土器・陶磁器類1	76
第3図 銃弾分類模式図2	29	第30図 その他の遺物—土器・陶磁器類2	77
第V章 現地調査の成果		第31図 その他の遺物—土器・陶磁器類3	78
1. 遺跡分布調査及び聞き取り調査		第32図 その他の遺物—土器・陶磁器類4、石製品、銅製品 ほか	79
第1図 田原坂周辺分布調査及び聞き取り調査図	32・33	5. 熊野座神社調査地	
2. 各調査地の概要		第33図 熊野座神社調査地 遺物分布図1 地形立面図方向	96
第2図 各調査地の位置図	34	第34図 地形立面図	97
第3図 豊岡台地における調査地位置	35	第35図 熊野座神社調査地 遺物分布図2 未使用弾・薬莖	98
3. 北平古道調査地		第36図 熊野座神社調査地 遺物分布図3 小銃弾・小銃弾の栓	99
第4図 北平古道調査地と周辺調査地	36	第37図 熊野座神社調査地 遺物分布図4 四斤砲弾片等	100
第5図 北平古道調査地 全体図	38・39	第38図 陣地状遺構 遺物分布図	101
第6図 北平古道調査地 遺物分布図	40・41	第39図 金属探知機採集遺物 未使用弾・薬莖1	102
第7図 トレンチ位置図及び遺物分布詳細図1	42	第40図 金属探知機採集遺物 薬莖2	103
第8図 遺物分布詳細図2	43	第41図 金属探知機採集遺物 小銃弾1	104
第9図 トレンチ出土遺物	44	第42図 金属探知機採集遺物 小銃弾2	105
第10図 金属探知機採集遺物 薬莖・小銃弾1	45	第43図 金属探知機採集遺物 小銃弾3	106
第11図 金属探知機採集遺物 小銃弾2	46	第44図 金属探知機採集遺物 小銃弾4	107
第12図 金属探知機採集遺物 小銃弾3・四斤砲弾霰弾子	47	第45図 金属探知機採集遺物 小銃弾5	108
第13図 その他の遺物—鉄製品1	49	第46図 金属探知機採集遺物 小銃弾6	109
第14図 その他の遺物—鉄製品2、銭貨、土器・陶磁器類、石製 品	50	第47図 金属探知機採集遺物 小銃弾7	110
第15図 その他の遺物—銅製品・瓦ほか	51	第48図 金属探知機採集遺物 小銃弾8	111
4. 田原城跡・田原寺跡調査地		第49図 金属探知機採集遺物 小銃弾9	112
第16図 田原城跡・田原寺跡調査地 現況図	61	第50図 金属探知機採集遺物 小銃弾10	113
第17図 1号土坑	62	第51図 金属探知機採集遺物 小銃弾11	114
第18図 田原城跡・田原寺跡調査地 遺物分布図、トレンチ配置		第52図 金属探知機採集遺物 小銃弾12	115

第53図	金属探知機採集遺物 小銃弾 13	116
第54図	金属探知機採集遺物 小銃弾 14	117
第55図	金属探知機採集遺物 四斤砲弾 1	118
第56図	金属探知機採集遺物 四斤砲弾 2	119
第57図	金属探知機採集遺物 四斤砲弾 3 (砲弾着弾地点)	120
第58図	金属探知機採集遺物 弾薬箱ネジ釘	122
第59図	金属探知機採集遺物 鉄製品 1	123
第60図	その他の遺物—鉄製品 1	125
第61図	その他の遺物—鉄製品 2・銭貨 1	126
第62図	その他の遺物—銭貨 2	127
第63図	その他の遺物—土器・陶磁器類、銅製品ほか	128
第64図	椰木発見の小銃弾	144
第65図	調査地周辺の攻撃方向推定図	146
第66図	杉木周辺平面図・断面図	146
第67図	北側杉木金属反応点立面図	147
第68図	北側杉木出土遺物	149
第69図	北側杉木立面図 1 北面	150
第70図	北側杉木立面図 2 東面	151
第71図	北側杉木立面図 3 南面	152
第72図	北側杉木立面図 4 西面	153
第73図	熊野座神社 社殿展開図	159
第74図	熊野座神社 拝殿軒 正面 (東面)	160
第75図	熊野座神社 拝殿背面 (西面)	161
第76図	熊野座神社 拝殿・廊下 左面 (北面)	162
第77図	熊野座神社 拝殿・廊下 右面 (南面)	163
第78図	熊野座神社 拝殿・廊下 床下見上図	164
第79図	熊野座神社 拝殿・廊下 床下大引側面図	165
第80図	熊野座神社 拝殿・廊下 天井見上図	166
第81図	熊野座神社 本殿正面 (東面)	170
第82図	熊野座神社 本殿背面 (西面)	171
第83図	熊野座神社 本殿右面 (北面)	172
第84図	熊野座神社 本殿左面 (南面)	173
第85図	熊野座神社 本殿・階段 床下見上図	174
第86図	熊野座神社 本殿床下大引側面図	175
第87図	熊野座神社 本殿・軒 天井見上図	176
6. みかん小屋周辺調査地		
第88図	みかん小屋周辺調査地と周辺調査地	182
第89図	みかん小屋周辺調査地 遺物分布図	184
第90図	金属探知機採集遺物 薬莢・小銃弾 1	186
第91図	金属探知機採集遺物 小銃弾 27	187
第92図	金属探知機採集遺物 小銃弾 3・四斤砲弾片・その他の遺物—鉄製品	188
7. 本道二ノ坂調査地		
第93図	本道二ノ坂調査地 遺物分布図	198・199
第94図	本道二ノ坂調査地 薬莢集中部と小銃弾集中部	200・201
第95図	本道二ノ坂調査地 薬莢集中部の残存良好薬莢分布	202
第96図	本道二ノ坂調査地 薬莢集中部の薬莢と検出状況	203
第97図	溝状凹部の横断と遺物の見通し図	204
第98図	溝状凹部の縦断と遺物の見通し図	205
第99図	金属探知機採集遺物集中部 未使用弾・薬莢 1	206
第100図	金属探知機採集遺物集中部 薬莢 2	207
第101図	金属探知機採集遺物集中部 薬莢 3	208
第102図	金属探知機採集遺物集中部 薬莢 4	209
第103図	金属探知機採集遺物集中部 薬莢 5	210
第104図	金属探知機採集遺物集中部 薬莢 6・雷管	211
第105図	金属探知機採集遺物集中部 小銃弾 1	212
第106図	金属探知機採集遺物集中部 小銃弾 2	213
第107図	金属探知機採集遺物集中部 小銃弾 3	214
第108図	金属探知機採集遺物集中部 小銃弾 4	215
第109図	金属探知機採集遺物集中部 小銃弾 5	216
第110図	金属探知機採集遺物集中部 小銃弾 6	217
第111図	金属探知機採集遺物集中部 小銃弾 7	218
第112図	金属探知機採集遺物集中部 摩擦管・白砲弾・四斤砲弾	219
第113図	金属探知機採集遺物集中部 鉄製品	220
第114図	金属探知機採集遺物集中部以外 薬莢・小銃弾 1	221
第115図	金属探知機採集遺物集中部以外 小銃弾 2	222
第116図	金属探知機採集遺物集中部以外 小銃弾 3	223
第117図	金属探知機採集遺物集中部以外 小銃弾 4	224
第118図	金属探知機採集遺物集中部以外 小銃弾 5	225
第119図	金属探知機採集遺物集中部以外 小銃弾 6	226
第120図	金属探知機採集遺物集中部以外 小銃弾 7	227
第121図	金属探知機採集遺物集中部以外 小銃弾 8	228
第122図	金属探知機採集遺物集中部以外 小銃弾 9	229
第123図	金属探知機採集遺物集中部以外 小銃弾 10	230
第124図	金属探知機採集遺物集中部以外 小銃弾 11	231
第125図	金属探知機採集遺物集中部以外 小銃弾 12	232
第126図	金属探知機採集遺物集中部以外 小銃弾 13	233
第127図	金属探知機採集遺物集中部以外 小銃弾 14	234
第128図	金属探知機採集遺物集中部以外 小銃弾 15	235
第129図	金属探知機採集遺物集中部以外 小銃弾 16	236
第130図	金属探知機採集遺物集中部以外 小銃弾 17、小銃弾の栓	237
第131図	その他の遺物—鉄製品 1	238
第132図	その他の遺物—鉄製品 2	239
第133図	その他の遺物—鉄製品 3	240
第134図	その他の遺物—銭貨・陶磁器・銅製品	241
8. 谷村計介碑調査地		
第135図	谷村計介碑調査地と周辺調査地、古道推定図	271
第136図	谷村計介碑調査地 トレンチ位置図、遺物分布図	273
第137図	1T 遺物出土状況	274
第138図	トレンチ出土遺物	275
第139図	金属探知機採集遺物 薬莢・小銃弾 1	276
第140図	金属探知機採集遺物 小銃弾 2・四斤砲弾	277
第141図	その他の遺物—鉄製品・銭貨・土器	278
9. 熊本市有地 (北) 調査地		
第142図	市有地 (北) (南) 調査地位置図	282
第143図	市有地 (北) 調査地 遺物分布図	283
第144図	金属探知機採集遺物 薬莢・小銃弾 1	284
第145図	金属探知機採集遺物 小銃弾 2	285
第146図	金属探知機採集遺物 小銃弾 3	286
第147図	金属探知機採集遺物 四斤砲弾・その他の遺物—銭貨・熔解鉛塊	287
10. 熊本市有地 (南) 調査地		
第148図	市有地 (南) 調査地 位置図	292
第149図	金属探知機採集遺物 小銃弾、四斤砲弾、その他の遺物—鉄製品	293
11. 田原坂公園北半部調査地		
第150図	田原坂公園全体図	295
第151図	公園北半部調査地 トレンチ配置図	300
第152図	1T、8T、10T 旧地形推定復元図	301
第153図	1号溝状遺構 2T、7T、9T、11T、12T、13T、14T、15T、16T、17T、18T	302
第154図	公園北半部調査地塹壕跡 5T、6T	305
第155図	5T、塹壕跡 遺物出土状況	306
第156図	6T、塹壕跡 遺物出土状況	308
第157図	公園北半部調査地砲弾片着弾跡、1号土坑	311
第158図	3T、19T、20T 土取場跡	312
第159図	公園北半部調査地 遺物分布図 1	315
第160図	公園北半部調査地 遺物分布図 2	316
第161図	公園北半部調査地 遺物分布図 3	317
第162図	公園北半部調査地 遺物分布図 4	318
第163図	トレンチ出土遺物 1	320
第164図	トレンチ出土遺物 2	321
第165図	金属探知機採集遺物 未使用弾・薬莢・小銃弾 1	322
第166図	金属探知機採集遺物 小銃弾 2	323
第167図	金属探知機採集遺物 小銃弾 3	324
第168図	金属探知機採集遺物 四斤砲弾 1	325
第169図	金属探知機採集遺物 四斤砲弾 2・鉄製品	326
第170図	その他の遺物—鉄製品・銭貨	327
第171図	その他の遺物—土器・陶磁器・銅製品ほか	328
12. 田原坂公園南半部調査地		
第172図	田原坂公園南半部調査地 全体図、トレンチ配置図	337
第173図	東西方向 (4T～7T)、南北方向 (8T～11T)、(7T・13T) 断面構成図	338
第174図	1T、2T、3T、4T、5T、6T、8T 断面図	339
第175図	9T 平面図・断面図	340
第176図	10T、11T、12T、13T、14T 平面図・断面図	341
第177図	トレンチ出土遺物	341
第178図	その他の遺物—土器・陶磁器 1	342
第179図	その他の遺物—土器・陶磁器 2、銅製品	343
第180図	参考図 舟底遺跡第 6・9 次調査地の瓦質土器	343
13. 田原坂資料館下調査地		
第181図	資料館下調査地と周辺調査地	346
第182図	資料館下調査地 遺物分布図	347
第183図	金属探知機採集遺物 小銃弾・四斤砲弾	347
14. 岡林遺跡調査地		
第184図	岡林遺跡調査地 トレンチ断面図	348
第185図	岡林遺跡調査地及びトレンチ位置図	349
第186図	岡林遺跡調査地 トレンチ断面図	350

第187図	金属探知機採集 小銃弾・その他の遺物 - 鉄製品)	350
15. 豊岡の眼鏡橋		
第188図	豊岡の眼鏡橋位置図	353
第189図	湯谷天満宮絵馬に描かれた豊岡の眼鏡橋	353
第190図	豊岡の眼鏡橋 全体配置図	356
第191図	豊岡の眼鏡橋 平面図	357
第192図	豊岡の眼鏡橋 立面図 (上流側)	358
第193図	豊岡の眼鏡橋 立面図 (下流側)	359
第194図	豊岡の眼鏡橋 左岸取付面立面図	360
第195図	豊岡の眼鏡橋 右岸取付面立面図	361
第196図	豊岡の眼鏡橋 下面見上図	362
第197図	豊岡の眼鏡橋 下面展開図	363
第198図	豊岡の眼鏡橋 要石拓影	364
16. 崇烈碑		
第199図	崇烈碑 展開図	370・371
第200図	崇烈碑 立面図	372・373
第201図	崇烈碑碑文拓影	375
第202図	八代の石灰岩産出地位置図	386
17. 田原の五輪塔		
第203図	菊鹿型宝篋印塔・肥前の五輪塔実測図	388
第204図	田原の五輪塔実測図	389
第205図	田原の五輪塔位置図	391
18. 七本官軍墓地		
第206図	七本官軍墓地・七本薩軍墓地位置図	393
第207図	七本官軍墓地全体図	396
第208図	七本官軍 墓地 墓石詳細平面図	397・398
第209図	七本官軍墓地 墓石記銘分類集計グラフ	410
第210図	『従征日記』の七本官軍墓地配置図、木製仮墓標拓影	415
第211図	熊本市所蔵の七本官軍墓地配置図	416・417
第212図	七本官軍墓地 熊本地震被害状況図	422
19. 七本薩軍墓地 (薩摩軍七本柿木台場跡)		

第213図	七本薩軍墓地 (薩摩軍七本柿木台場跡) 全体図	424
第214図	「立花木」の地名が見える字図	426
第215図	田原坂の戦い直後の薩摩軍陣地 (七本柿木台場付近と推定の状況)	426
第VI章	周辺における既往調査事例	
第1図	舟底遺跡第6・9次調査地 位置図	427
第2図	舟底遺跡第6・9次調査地 全体図	428
第3図	舟底遺跡令和元・2年度確認調査 西南戦争関連遺物	430
第4図	舟底遺跡令和元・2年度確認調査 西南戦争関連遺物1	431
第5図	舟底遺跡令和元・2年度確認調査 西南戦争関連遺物2	432
第6図	舟底遺跡令和元・2年度確認調査 西南戦争関連遺物3	433
第7図	舟底遺跡令和元・2年度確認調査 西南戦争関連遺物4	434
第8図	藤原遺跡第2次調査 西南戦争関連遺物	437
第VIII章	自然科学分析	
第1図	2Tにおける植物珪酸体分析結果	522
第2図	5Tにおける植物珪酸体分析結果	522
第3図	田原坂公園北半部調査地 3T 植物珪酸体分析結果1	532
第4図	谷村計介碑調査地 1T における植物珪酸体分析結果2	533
第5図	田原坂公園北半部調査地における植物珪酸体分析結果	540
第IX章	考察	
第1図	豊岡台地における中世の主要資料分布図	576
第2図	各砲台からの攻撃範囲と豊岡台地における薩摩軍の推定陣地配置	583
第3図	調査地毎の小銃弾の種類と比率	588
第4図	本道二ノ坂調査地小銃弾の種類と比率	589
第5図	庄入栓のタイプ毎の割合	591
第6図	山頭遺跡における調査地毎の小銃弾の種類と比率	592
第7図	西南戦争における旅団毎の消耗比率	597
第8図	スナイドル銃弾 A2 タイプの製造法を示す資料	601
第9図	エンフィールド銃弾の a2 タイプの発砲時変形	602

カラー写真図版目次

写真図版 (巻頭)	
PL. 1 上: 田原坂の古写真	i
PL. 1 下: 現在の豊岡台地・田原坂	i
PL. 2 二俣台地・豊岡台地の航空写真	ii
PL. 3 豊岡台地における本調査地	iii
PL. 4 上: 北西上空から豊岡台地を望む	iv
PL. 4 下: 豊岡台地北半上空から北西側を望む	iv
PL. 5 上: 田原坂一ノ坂	v
PL. 5 下: 田原坂二ノ坂	v
PL. 6 上: 田原坂三ノ坂	vi
PL. 6 下: 田原坂上 (三ノ坂) から北西側を望む	vi
PL. 7 上: 豊岡台地西岸の支谷 (上から)	vii
PL. 7 下: 豊岡台地西岸の支谷 (下から)	vii
PL. 8 上: 薩摩軍の主要陣地 (田原坂公園北半部) から二俣台地を望む	viii
PL. 8 下: 政府軍二俣瓜生田砲台跡上空から豊岡台地北半を望む	viii

写真図版 (巻末)	
PL. 9 熊本城上空からの航空写真	605
PL. 10 戦闘状況図「明治十年西南役田原吉次植木戦蹟園」(部分)	606
PL. 11 本道二ノ坂調査地現場写真	607
PL. 12 ~ 14 北平古道調査地遺物	608 ~ 610
PL. 15 ~ 18 田原城跡・田原寺跡道調査地遺物	611 ~ 614
PL. 19 ~ 26 熊野座神社調査地遺物	615 ~ 622
PL. 27・28 みかん小屋周辺調査地遺物	623・624
PL. 29 ~ 40 本道二ノ坂調査地遺物	625 ~ 636
PL. 41 谷村計介碑調査地遺物	637
PL. 42・43 熊本市有地 (北) 調査地遺物	638・639
PL. 44 熊本市有地 (南)・田原坂公園南半部・田原坂資料館下・岡林遺跡調査地遺物	640
PL. 45 ~ 48 田原坂公園北半部調査地遺物	641 ~ 644

表目次

第1表	現地調査工程表	6
第2表	西南戦争の主な経過	8
第3表	周辺遺跡一覧表	16
第4表	周辺の西南戦争関係資料一覧表	20
第5表	各調査地の概要	34
第6表	北平古道調査地 出土遺物観察表	55
第7表	田原城跡・田原寺跡調査地 出土遺物観察表	81
第8表	熊野座神社調査地 出土遺物観察表	129
第9表	熊野座神社 拝殿・廊下 弾痕計測表	167
第10表	熊野座神社 本殿 弾痕計測表	177
第11表	みかん小屋周辺調査地 出土遺物観察表	189
第12表	本道二ノ坂調査地 出土遺物観察表	242
第13表	谷村計介碑調査地 出土遺物観察表	279
第14表	熊本市有地 (北) 調査地 出土遺物観察表	288
第15表	熊本市有地 (南) 調査地 出土遺物観察表	293
第16表	田原坂公園北半部調査地 出土遺物観察表	329
第17表	田原坂公園南半部調査地 出土遺物観察表	345
第18表	田原坂資料館下調査地 出土遺物観察表	347

第19表	岡林遺跡調査地 出土遺物観察表	350
第20表	七本官軍墓地 墓石銘	399 ~ 407
第21表	七本官軍墓地 墓石計測一覧表 (抄)	408
第22表	七本官軍墓地 熊本地震被害状況	419
第23表	西南戦争関連遺物出土位置一覧表	430
第24表	舟底遺跡令和元年度・2年度確認調査地 西南戦争関連遺物 (軍用品) 観察表	435
第25表	調査地周辺における両軍の戦闘状況の推定	445
第26表	地名、部隊別 政府軍死者数	464
第27表	地名、日付別 戦死者数一覧	464
第28表	『征西戦記稿附表全』「銃砲損傷」「弾薬消耗」と砲兵支廠兵器弾薬出納表」の比較表	484
第29表	検索概要一覧	490
第30表	田原坂公園北半部調査地における植物珪酸体分析結果	521
第31表	田原坂公園北半部調査地及び谷村計介調査地における植物珪酸体分析結果	530
第32表	田原坂公園北半部調査地における植物珪酸体分析結果	541
第33表	豊岡台地における中世の主要資料一覧	577